旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２０年１１月１５日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	聖　歌　２１８　「　高　き　巌　よ　」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	聖歌469「栄えの王にます主の」	一　同
教会学校	絵本「ダニエルとライオン」	牧　師
讃　　美	聖歌266「主よ共にまして」	一　同
聖書朗読	ダニエル6:1-5	
奨　　励	ダニエル書の福音(第6回)	牧　師
主　　題	「ライオンの穴の中で」	
讃　　美	聖歌489「人生の海の嵐に」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	聖歌376「父、御子、御霊の」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	ヨハネによる福音書 21:1-14	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
11/15(日)聖日礼拝
/16(月)
/17(火)8:30OBSﾁｬﾍﾟﾙ
/18(水)
/19(木)10:00聖研
/20(金)
/21(土)13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

《祈りの課題》
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちも救われますように

良書ハイライト

「感謝の倍返し」
（家族カウンセラー:荒木次也）

感謝をすると人生が変わります。感謝すると心が楽になるのです。それが習慣になると、人生が変わります。…アメリカのウィリアム・ジェームズ博士が、「病気の70％はストレスから来るものだ」と言いました。その70％のストレスは何かというと、自分を責め、人を責め、恨むということなのです。職場や学校や家庭で人を責め、恨む。さらにそんな自分に自己嫌悪し、それがストレスになっていくのです。自分を責める人は、セルフイメージが低いから自分を責めるわけです。

…毎年３万人位の人が自殺していますが、その多くの方々はセルフイメージが低いか、低い状態の時です。借金したり、事故に遭ったりしても、セルフイメージが高い人は、それを乗り越えることができるのです。

子供の時に、どのような言葉で育てられたかということは大切な事です。親が愛・喜び・感謝で子供を育てると、セルフイメージの高い子になります。脳は自分のセルフイメージ通りに自分の人生を選んでいきます。セルフイメージを変えるためには、創世記第1章に書かれている創造の業や、詩篇139篇の通りに、自分は神様によって素晴らしく作ってもらったことを知って確信することです。

では、幸せな時とはどのような時でしょうか。実は感謝している時、脳は幸せな状態になります。感謝している時は嬉しいですから、問題が気になりません。**「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について感謝しなさい」**(Ｉテサロニケ5:16-18)という聖書の言葉通りです。感謝したり、喜んでいる時、祈っている時は、脳がとても喜んでいる状態なのです。そうすると、人を責めたり、悩んだりすることから離れます。赦すことはできなくても、感謝していると、脳は赦しているのと同じ状態になっているのです。（「幸いな人」2013年11月号）